

和佳園泉

令和5年度【第1号】
2023年4月1日発行
八頭町役場商工観光室
(0858-72-0144)



Instagram
yazu_life
更新中

—八頭町地域おこし協力隊活動の現場から—

3月3日はうさぎの日！

3月3日は「耳の日」から転じてうさぎの日と言われることにちなみ、ふらっとぴあ2階に今年オープンしたうさぎスポット「うさぎテラス」で『Yazu De うさぎ日和』というイベントを開催しました。テラスに常設されているうさぎ関連の本を集めた文庫の本をこだわりのコーヒーとお菓子と共に楽しむ「うさぎらカフェ」。読書イベントやうさぎ水引きワークショップ、白兔伝説ガイドによる白兔伝説ミニミュージアム無料ガイドツアーなどを開催。お天気もよく平日のゆったりとした雰囲気をお楽しみいただけました。うさぎテラスでコーヒーが飲めたら！という声をいただくこともあるので、このようなイベントがまた開催できればと思います。

高野実咲



一日限定うさぎらカフェ

プチ出張で奈義町へ

先日、今何かと話題の岡山県奈義町に行ってきました。奈義町の協力隊の方の案内で町内を周りましたが、とても魅力的なところでした。特に注目されているのは出生率が高いこと。もともとの目的は別にもありましたが、興味があることを伝えると子育て支援施設も案内してくださいました。詳細は控えますが、繋がりも含め、コンパクトな地域のほうが子育てに本腰を入れて取り組みやすいのだと感じました（奈義町は人口5700人ほど）。少子化には、どこか諦めムードもありますが、できることがないわけじゃない。八頭でもきつと、まだできることはあるはず。3児の父としても、20年30年先を見据えて、子育て環境を整えていく活動を私自身も考えていきたいと思っています。

中村聡志



奈義町の手紙のタイムカプセル「みらいはがき」。同じような事業ができないか、検討中です！

道の駅はつとつコラボ企画 白ネギ収穫体験

昨年の台風被害で規格外の為、出荷ができない白ネギが圃場にあり、少しでも無駄にせず販売できないかと、道の駅はつとつの駅長に相談したところ、イベント告知をご快諾いただき、2日間の収穫体験を開催することとなりました。天気にも恵まれ、県内外から延べ113名の方にご参加いただき、うれしいご感想を沢山いただきました。農道も狭く安全に参加していただきたい気持ちでしたので、地元の方をはじめ、道の駅はつとつの駅長やスタッフ、地域おこし協力隊員や役場の方にもご協力いただき、素晴らしいチームワークに、感謝の気持ちでイベントを終えられました。本当にありがとうございました！

真柳加奈子



力いっぱい！袋いっぱい！
白ネギを収穫！

冬の森林

この時期になると、いつもの猟場のあちこちで木が倒れているのを目にします。去年も倒木で通れない道が山の中にはたくさんありましたが、今年は更に多い気がします。なんらかの原因で幹が弱っていたのか、そもそも寿命だったのか。詳しくは分かりませんが、木がこんなに倒れるものだとは知りませんでした。山では獣の足跡や糞を探すので地面を見ながら歩きますが、木が倒れてくることも気にしてたまには上を見上げた方がいいかも知れません。このような厳しい自然環境に順応する獣の生態などを自分なりに研究できれば狩猟のスキルアップに結びつくのかなとは思いますが、獣のことは獣にしか分からないのでなかなか難しいところですよ。

高山潤哲



倒木で先に進めません…

小さな箱わな

春になり暖かくなると体も動かしやすくなります。人間がそうなら動物も同じなのでしょう。

最近、自宅の周りで小さな動物がうろちよろしているのを見かけました。冬の間は家の天井裏を走る足音が聞こえていましたが、外が暖かくなって出てきたのでしょうか。そこで小さな箱罠を設置してみました。良いか悪いかはわかりませんがエサを入れて誘き寄せせる作戦です。設置してわずか2日目の朝のことです。金色の毛、長い尻尾、白い顔面…といえ「テン」！が箱の中に入っていました。エサは完食していました。こうして有害鳥獣駆除ができたわけですが、今回のように仕掛けてすぐに駆除できることは稀で、この日以降、箱罠の中は静かな日が続きました。

栗岡綾子



箱わな設置中

両生類を守る

2月頃、学生たちと水路の泥上げ作業をしていたら、頭を食いちぎられたアカハライモリが何匹も落ちていました。これは特定外来生物アライグマの仕業です。農作物被害や人獣共通感染症媒介など問題が多いアライグマですが、両生類にとっても大きな脅威になっています。

他県では沢に数百匹のバラバラにされたカエルが散乱していることも。八頭町内でも、そのアライグマ被害がはじめています。そこでアライグマから希少なサンショウウオやアカガエル、それらの卵を守るための対策を行いました。杉の葉や板で隠すだけですが、このひと手間が両生類の保全に繋がります。

小宮春平



両生類を守る葉っぱのシェルター

○担当課より

・新しい年度が始まり、任期が残り1年となる隊員は協力隊活動最終年になります。今年度も様々な分野で隊員が活動していきますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。（商工観光室長）

○協力隊からのお知らせ

・インスタグラム【 yazu_life 】で八頭の魅力を発信しています！（表紙QRコード）。

八頭町役場ホームページからカラーでご覧いただけます。